

施策の進捗管理シート

令和 7 年度

総合 体系 計画	分野	3	第 3 章	住み慣れた地域で支え合い、自分らしく自立した生活ができるまち	施策統括課	高齢福祉課
	施策No.	2	施策名	住み慣れた地域で安心して暮らす高齢者福祉の充実	課長名 (施策統括責任)	横田 理栄子
	関係課					

1. 施策の目標

めざす姿 (成果目標)	高齢者は、介護状態にならないように予防に努めながら、生きがいを持つことや社会参加をすることなどによって、住み慣れた地域で自分らしくいきいきと暮らしている。
取組方針	高齢者が生きがいを持って、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるようにするため、高齢者の生活支援を推進するとともに、医療と介護の連携を進め、支援の担い手育成など地域で支える体制を整えます。また、介護状態にならずにいきいきと過ごせるように、健康づくりや介護予防を推進し、生きがいづくりの機会や社会参加の場づくりに取り組みます。

2. 施策の意図と成果指標

対象（誰、何を対象としているのか） *人や自然資源等	65歳以上の高齢者						
意図（この施策によって対象をどう変えるのか）	高齢者が健康で自立した生活をできるだけ長く続けること、そして、たとえ介護を必要とする状態になっても、その人らしい生活を自分の意思で可能とすることで、高齢者が尊厳ある暮らしを維持できるようにする。						
成果指標 A							単位
自分らしくいきいき生活している高齢者の割合							%
H30 基準	R1 計画実績	R2 計画実績	R3 計画実績	R4 計画実績	R5 計画実績	R6 目標実績	
71.0	71.6 75.2	72.2 73.6	72.9 73.4	73.6 74.1	74.3 73.7	75.0 76.6	
成果指標 B							単位
要介護（要支援を含む）認定を受けている人の割合							%
H30 基準	R1 計画実績	R2 計画実績	R3 計画実績	R4 計画実績	R5 計画実績	R6 目標実績	
20.3	20.6 20.0	20.9 20.1	21.2 19.8	21.5 19.7	21.8 20.0	22.0 20.0	

3. 市民意向調査結果

施策の重要度	前回	今回	
重要である	53.3%	57.7%	↑
ある程度重要である	39.6%	36.9%	↓
あまり重要ではない	3.0%	3.5%	↑
重要ではない	0.2%	0.3%	↑
順位	9/36位	8/36位	↑

施策の満足度	前回	今回	
満足している	3.7%	4.5%	↑
どちらかといえば満足	48.5%	52.8%	↑
どちらかといえば不満	28.1%	28.5%	↑
不満である	6.0%	4.1%	↓
順位	14/36位	20/36位	↓

4. これまでの取組・成果

「佐賀市高齢者保健福祉計画」において、「住み慣れた地域で支え合い、自分らしく自立した生活ができるまち」を目指し、「地域を支えるネットワークづくりの強化」、「認知症施策の推進」、「高齢者の権利擁護の推進」、「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施」等を重点取り組みとし、各種施策を進めてきた。

介護予防としては、元気アップ教室などの介護予防教室事業や健康講話など的高齢者健康教育事业を実施した。また、令和2年度からはデータ活用による介護予防推進事業として、医療・介護・健診データ等を活用し、生活習慣病やフレイル等の重症化のリスクの高い高齢者を抽出し、個別支援等を行った。

社会参加の推進として、老人クラブ活動やシルバー人材センターへの支援、いきがい館（老人福祉センター等）の運営等をい、外出支援として高齢者バス優待乗車券への助成を行った。

5. 指標の達成状況に関する分析

「自分らしくいきいきと生活している高齢者の割合」は、令和5年度より2.9ポイント増の76.6%であり、目標値の75.0%を上回ることができた。また、「要介護（要支援を含む）の認定を受けていない人の割合」は、令和5年度と同じく20.0%であり、目標値以下を達成できている。

このことは、これまでの介護予防等の取組みにより、高齢者が健康な状態を維持することで、介護認定を受けず、地域活動や交流活動、就労など社会活動に参加するなど、成果として表れていると思われる。また、健康教育事业の参加人数が増加傾向にあることから、高齢者の介護予防に関する関心の高まりも影響していると思われる。

6. 今後の方向性（第3次佐賀市総合計画への反映など）

高齢化率と後期高齢者人口割合の上昇により、急激な高齢化が進行している中、一人暮らし高齢者や高齢者のみ世帯が増加し、将来への不安を持つ高齢者も多く見られる。高齢者が地域で安心して、生活を続けることができるために、認知症対策や孤立孤独対策、社会参加の場づくりなどが求められている。佐賀市高齢者保健福祉計画に基づき、それらの課題解決に取り組み、第3次総合計画で求められている「健やかに、幸せに満ちたまち」の実現を目指す。